令和６年度松本やまびこ保育園「自己評価および学校〔園〕関係者評価」

１．園の教育目標

~子どもが真ん中！やっほー！やまびこ保育園！　体をつくろう！心をつくろう！~

２．本年度の重点目標

１、気持ちがそろうとうれしいね！・・・そろえる心
２、やってみよう！やってみたい！・・・がんばる心
３、ありがとう　心がポカポカ・・・やさしい心

３．自己評価

A…十分達成されている　　　B…達成されている
C…取り組んでいるが、成果が十分でない　D…取り組みが不十分である

項目	自己評価内容	評価
教育課程・指導	・園は目指している教育目標、本年度の重点目標を周知している。	A
	・教育課程実施において、教職員は共通理解をしている。	B
保健管理	・日常の健康観察や、疾病予防のための取り組みや健康診断などを行っている。	A
安全管理	・事故やケガ等発生時の危機管理マニュアルが整備されている。	A
組織運営	・園長は教育目標の達成に向けリーダーシップを発揮し、職員をリードしている。	A
	・園運営が適切に機能するために、運営・責任体制の整備を行っている。	B
研修（資質向上への取組）	・法人実施の研修会への参加と、園内研修会の実施をしている。	B
	・日々の保育の振り返りと課題を明確にしている。	B
教育目標・園評価	・幼児の実態、保護者の意見要望などを踏まえた園目標を設定している。	A
	・保護者アンケートの実施と、学校関係者委員会（モニター会）を設置している。	A
	・本年度の重点目標達成のための取り組みをしている。	B
情報提供	・園公開を実施し、園の取り組みを広く情報提供している。	A
	・園の情報を広く公開するために、ホームページ等を活用している。	B
保護者・地域住民との連携	・PTA や学校関係者委員会（モニター会）等で定期的に懇談会を実施している。	B
子育て支援・預かり保育	・地域における保護者の実情や、子育て支援ニーズを把握している。	A
	・保護者の実情や要望を取り入れ、預かり保育・希望保育事業を実施している。	B
教育整備環境	・子どもの成長に則した教育環境になるよう工夫を重ねている。	A

４，学校関係者評価委員(モニター)からの評価

子ども主体の保育方針に賛同し、さらによりよくなるよう提案をいただける保護者が多い。ラーニングストーリーや、レーザーキッズのアプリを利用した動画配信やドキュメンテーションを有効に利用することで、より園での様子を伝え、安心してお預けいただいていることを評価して頂いた。年長児の姿を見て頂けたことも好評だった。保護者の方の安心感を高め、子育ての意義と価値の意識を高めていくことも、より子どもの育ちを支えながら、そして地域との繋がりをさらに重視していくことで、「こどもが真ん中」社会を実現していきたい。

５，今年度の総合的な園評価と次年度への課題

園の保育方針に共感してくださる，保護者，地域の方が多いと感じている。一人ひとりの子どもたちの自己肯定感を大切に、そして、「生きる力」の素地となる園生活を送ることができるようにしたい。その為には、全職員が責任をもって大切な子どもに関わることを常に意識し、より保育の質の向上に励み、人権を尊重し、子どもの命を守っていきたい。ひとりひとりの子どもが安心し、幸せに過ごす園となるよう、子育てに悩みや不安を抱える保護者ニーズへの対応とともに、さらに子育て支援活動を充実させていくことで、子どもだけでなく家庭、地域に寄り沿うことができる園を目指したい。また、日頃の安全管理の徹底、災害や防災等に備え、保護者･地域との連携をより明確にし対策ができるよう､安全管理においても次年度の目標のひとつとしたい。